

デイサービスセンター 幸のつどい

デイサービスセンター幸のつどい
中平 武志

なかひら たけし(施設長)

年齢：39才

奥さま：います

子供：4人



これ

(株)幸 デイ幸のつどい

ご利用者様：

高齢者・障害者・重症心身障害児

事業所：

デイサービスを3拠点、5事業所

幸のつどいのコロナ対策

①空間のオゾン除菌

②加湿⇒コロナにも有効。

③次亜塩素酸ナトリウム⇒×(使用中止)

④次亜塩素酸水とアルコールの併用

感染防止対策①

空間のオゾンによる除菌

▶ 全事業所内と全送迎車内をオゾン除菌器による空間除菌を実施。

※1 もともとは、救急車等に配備

※2 ダイヤモンドプリンセス号内の除菌や
コロナ感染者宿泊療養施設内での除菌に使用
されている

感染防止対策②

加湿による感染リスクの軽減

▶ 全事業所内の湿度を50%以上。

- ※1 湿度が上がれば、飛沫の飛距離の低下
- ※2 湿度が上がれば、ウイルスが気管や肺に届きにくくなる。
- ※3 送迎車も冬季はエアコンではなくヒーターの使用で湿度低下を最小限に抑える。

感染防止対策③

次亜塩素酸ナトリウム

⇒ 電解無塩型次亜塩素酸水

- ▶ 多く販売されている次亜塩素酸ナトリウムは、ハイター(漂白剤)と同じ成分
 - ⇒ 塩素アレルギーの職員への負担
 - ⇒ 衣服等を色落ちさせる可能性
 - ⇒ 金属を腐食

★ 次亜塩素酸水はこの問題を解決！

参考：次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウムの同類性(2009厚生労働省)

感染防止対策④

次亜塩素酸水とアルコールの併用

- ▶ 次亜塩素酸水：コロナウイルス以外にもノロウイルス等にも有効

⇒乾きが遅いので、布等の除菌後すぐは使いにくい。

- ▶ アルコール：コロナウイルスには有効性が確認されており、揮発性が高く、布等に噴霧してもすぐに乾く。

⇒すぐに使いたいけど除菌が間に合わないリスクを軽減！

ご利用者様の感染症対策



▶ ご利用者様のマスク着用率：1割未満...

認知症の方⇒困難

知的障害のある方⇒困難、外してしまう。

血中酸素濃度が低い方⇒マスクは危険

▶ 支援の必要度：

マスクが出来る方 < マスクが出来ない方

ご利用者様、ご家族に周知の上で、
マスクが出来ない方も受け入れしています！

コロナ対策への問題提起！！

死亡率(%)

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢階級計
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.4	4.5	12.3	1.4
男	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	1.9	6.3	17.0	1.5
女	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.6	2.7	9.5	1.2

【死亡率】

年齢階級別にみた死亡者数の陽性者数に対する割合

厚生労働省発表(<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/000716059.pdf>)より

※PCR陽性者の死亡率であり、死因がCOVID-19の死亡率ではありません※

どこまでコロナ対策を徹底するか？

- ▶ ① 養護学校 と 幸のつどい の事例

▶ 金曜日勤務の職員が土曜日に38度を超える発熱



▶ 月曜日に熱が下がらないと事業所に連絡あり



▶ ご家族に職員の受診結果を連絡しますと周知



▶ ご家族が養護学校にも連絡をしてくれる



▶ ※幸のつどいの利用者は全員通学を認めない、
通学児は今すぐ学校に迎えに来るようにとご家族に連絡あり！⇒結局一部児童は幸に通所...

▶ 水曜日に任意のPCR検査の陰性の結果が出るまで、幸のつどいの全利用者の通学は認められず⇒通所。



▶ 保健所にも相談するが学校の判断は適切と回答



▶ つまり...職員が出勤して、その後2日以内に発熱した場合は、全利用者さんの通学が出来なくなる。



▶ **利用者さんのご家族はとても困る...**



▶ 自分(職員)が発熱したら、全利用者様が通学できなくなるのであれば・・・発熱しても言えますか？

どこまでコロナ対策を徹底するか？

- ▶ ②重症児者と一般の方の1年の重みの違い



デイ幸のつどい

ありがとうございます
ございました!